



2022年2月14日

各位

会社名 株式会社 船場
代表者名 代表取締役社長 八嶋大輔
(コード番号：6540 東証第一部)
問合せ先 執行役員
経営企画・財務経理・PR担当 秋山弘明
(TEL. 03-6865-8195)

中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、2022年12月期から2024年12月期までの3か年を対象とする中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 基本方針

当社グループでは、企業理念である“SUCCESS PARTNER”を根底に、コロナ禍を経た新しい時代を生きるための長期的な経営方針として、MISSION・VISION・VALUEを作成いたしました。

“未来にやさしい空間を”（ミッション）を社員一人ひとりが仕事に取り組む際の指針とし、当社にしかできない価値提供を行う仕事に誇りを持ち“GOOD ETHICAL COMPANY”（ビジョン）となれるようグループ丸となって挑み、企業価値向上に邁進してまいります。

その上で策定した本中期経営計画は、企業改革のテーマとして取り組んできた「エシカルとデジタル」を当社ブランディングの中核価値とし、業界での新しい波となるべく“Make a New Wave!”をスローガンとして当社の社会における新しい役割を探索するものです。

コロナ禍を経た商業関連市場の変化に対応するため、環境をおもいやるデザインや資材、工法などを積極的に提案することにより新たな付加価値を創造します。またここ数年、空間デザインへのニーズが高まっているオフィス、教育、ヘルスケアなど非商業領域においても、環境への負荷を低減するエシカルデザインの提唱を進めてまいります。

海外事業においては、新組織として海外統括本部を設置し、“SEMBA One Asia”をテーマにアジア圏での経営基盤を整え、各海外グループ会社のリソース（人・設備・パートナー・資金・情報等）の共有を図り、当社成長エンジンとして事業全体の売上拡大に努めてまいります。

2. 重点施策

- ① エシカルとデジタルの実装
- ② 新たな市場の開拓
- ③ SEMBA One Asia（海外事業戦略）
- ④ 変化を支えるダイバーシティ戦略

3. 経営目標

(1) 2024年12月期の達成目標

当社設計施工案件での廃棄物のリサイクル率	90%以上
環境負荷をテーマに厳選した資材 「エシカルマテリアル」の当社設計施工案件での使用率	90%以上
温室効果ガス排出削減目標の 国際認定である SBT 認定を取得	2024年までに認定取得
BIM を設計業務のメインツールとして標準化	当社設計職の70%以上が 基本技術を習得
海外事業売上の拡大	売上50億円以上 3年間で60%増
株主還元の充実	毎年増配を継続、 当期は46円配当

(2) 3か年の連結業績目標

(単位：百万円)	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
売上高	23,000	25,000	28,000
営業利益	600	800	1,100
経常利益	600	800	1,100
親会社株主に帰属する 当期純利益	400	500	700

なお、詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

SEMBA グループ

中期経営計画2024

Make a New Wave !

2022年～2024年

株式会社 船場

証券コード：6540

2022年2月14日

はじめに・・・

今回の中期経営計画策定にあたり、当社企業理念であるSUCCESS PARTNERをベースに、社員が一丸となって向かう方向を話し合い、それをMVVとしました。

企業理念

SUCCESS PARTNER

MISSION

社会で実現したいこと

未来にやさしい空間を

VISION

ミッションを実現したときの状態

GOOD ETHICAL COMPANY

気のあうエシカルな仲間たち

VALUE

大切にする価値観や行動指針
私たちは・・・

お客様の立場に立って満足を追求
情熱と誇りをもって価値を創造
自らの努力と仲間の力で可能性に挑戦
高い倫理感を持って誠実に行動
安全を最優先に考え安心を提供

中期経営計画2024

スローガン

Make a New Wave !

新しい波を起こせ！

エシカルとデジタルの実装 / 新たな市場の開拓

戦略



エシカルとデジタルの実装



新たな市場の開拓

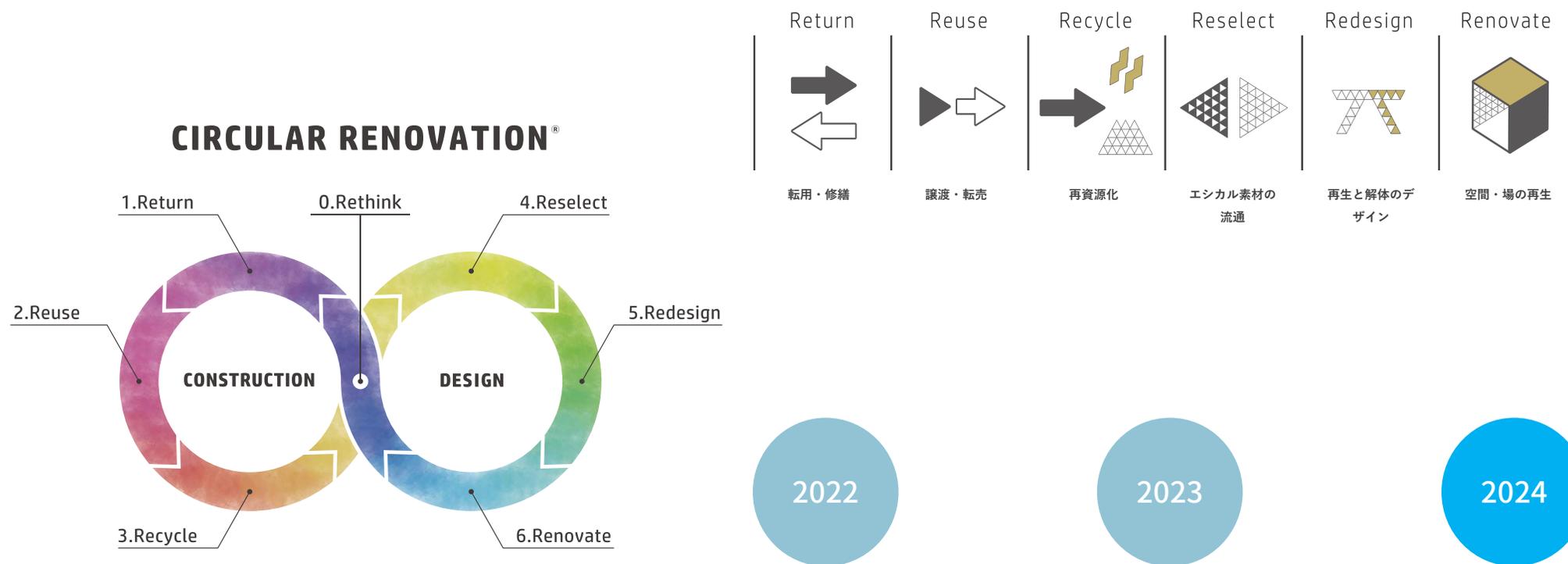


SEMBA One Asia (海外事業戦略)



変化を支えるダイバーシティ戦略

エシカルの実装 Good Ethical Companyへ



空間の「再生」と「継承」

“資源を無駄にしない”SEMBAの事業サービスを通じて、環境マネジメントを推進

※ CIRCULAR RENOVATIONは、株式会社船場の登録商標(登録番号第6475685号)です。

最終リサイクル処分迄のトレーザビリティ開始

当社設計施工案件の廃棄物
リサイクル率 90%以上

エシカルの実装 Good Ethical Companyへ



Ethical Material

・エシカルマテリアル基準項目
マテリアルの種類だけでなく用途も、用途が適宜のアップグレード基準を
設定しました。マテリアルの良否を知ることでよりエシカルデザインを構築してい
ければと考えています。

※該当項目には●マークを適用
緑色は「再●」とすると対象ページのみの適用できます。

再 再生材使用型
リサイクルされた原料から作られたもの

循 循環型
原料に回収して再び加工し原料、マテリアルに製造できるもの

ア アップサイクル
原料は同じ、もとの用途や用途など別のしつづ、
新しいデザイン・アプを認めることで別のモノに生まれ変わらせたもの

収 回収・処分段階型
回収・リサイクル・再生力に特化しているもの、
解体のみ、処分方法を考慮しているもの、等

製 製造過程・生産地・配達型
製造過程におけるCO2削減、
労働環境に配慮しているもの、フェアトレード品、等

※用途が適宜のアップグレード基準を設定し、用途が適宜のアップグレード基準を
設定しました。マテリアルの良否を知ることでよりエシカルデザインを構築してい
ければと考えています。

※該当項目には●マークを適用
緑色は「再●」とすると対象ページのみの適用できます。

・マテリアル分類
受発注時を参照せず、マテリアル素材自体に注目しよう！という発想から発想の
高さだけでなく、素材知識を重要基準としています。

※機能別は9品目で「再●」とすると対象ページのみの適用できます。

①	②	③	④	⑤
AM	塩ビ・ゴム	紙・木質繊維 紙カード	塗料・アクリル のり	石・大理石 人工大理石
⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
ファブリック	塗料・塗料 塗料	塗料・塗料 塗料	塗料・塗料 塗料	塗料・塗料 塗料

2022

2023

2024

エシカルな資材をひろめる
SEMBA独自基準でエシカルな素材を厳選
ネットで共有し社会への流通を促進

当社独自に探究した資材 **エシカルマテリアル**
当社設計施工案件で活用 **90%以上**

エシカルの実装 Good Ethical Companyへ



2022

2023

2024

環境への貢献が見える化

温室効果ガス排出削減目標の国際認定であるSBT認定の取得

Commitment Letter
提出

SBT認定取得

デジタルの実装 12のDX戦略

DX基本戦略 「働き方と考え方をTransformする」

コア
ビジネス
領域

① BIM
内装業先駆企業へ



② Openness
情報の共有



③ Agility
機敏性の追求



④ Con-tech
建設テックへ



⑤ with Ethical
エシカルと歩む



新規
事業
領域

価値
創出

基盤

⑥ Cloud
所有から利用へ



⑦ IT Eco System
有機的なシステム



⑧ Partnership
開発パートナーと共に



組織

⑨ Concentration
DX本部の設置



⑩ Design Thinking
デザイン思考の実践



⑪ Nurturing
働きがいとDX人材育成



人材

DX
推進
体制

管理

⑫ KPI 労働時間 / 労働生産性 2つの課題に向き合う



DX戦略推進に関する財務・投資方針 

デジタルの実装 BIM



2022

2023

2024

BIM 内装業先駆企業へ

内装業界デジタル化のフロントランナーとして
BIMを標準装備し、循環型の新しいワークフローをつくります

当社設計職の70%以上が
基本技術習得

※ BIMとは、Building Information Modelingの略称で、コンピューター上に作成した3次元の建物のデジタルモデルに、コストなどの属性データを追加した建築物のデータベースを、建築の設計、施工から維持管理までのあらゆる工程で情報活用を行うためのソリューションであり、また、それにより変化する建築の新しいワークフローです。

デジタルの実装 VR/AR



2022

2023

2024

BIMによる提案力の強化

VRやAR技術を活用した空間デザイン提案手法(バーチャルシミュレーション)を推進し、デザイン提案力強化と生産性向上を進めます

当社設計物件
年間200件での活用



新たな市場の開拓

加速

エシカルな空間を拡大

売上構成比の50%を非商業に

- ABW/エシカル・ワークプレイス
- エシカル・デジタル教育施設
- 空間×ヘルスケア/ウェルビーイング

問題解決

ソリューション&ライツ

商業よりスタートする新形態事業

- エシカル・コンサルティング
- 内装意匠のライツビジネス

挑戦

新市場・業態

新たな市場での新たな業態チャレンジ

- 廃棄物マネジメント
- 遊休地・ビル再生事業
- トータルBIMサービスの提供
- VR/AR・AI関係事業



SEMBA One Asia（海外事業戦略）

中期経営計画2024ではSEMBA One Asiaを実現、その先は Beyond Asiaに挑戦

海外統括本部 を設立することにより、海外各拠点の売上アップに繋げる リソース（人・設備・パートナー・資金・情報等）の共有 を図る

Beyond Asia

エシカルデザインを広めるため、
アジアを超えてチャンスを獲得します



SEMBA One Asia

アジアの海外基盤を整え、強化します
海外統括本部を設立することで、全体の成長に繋がります

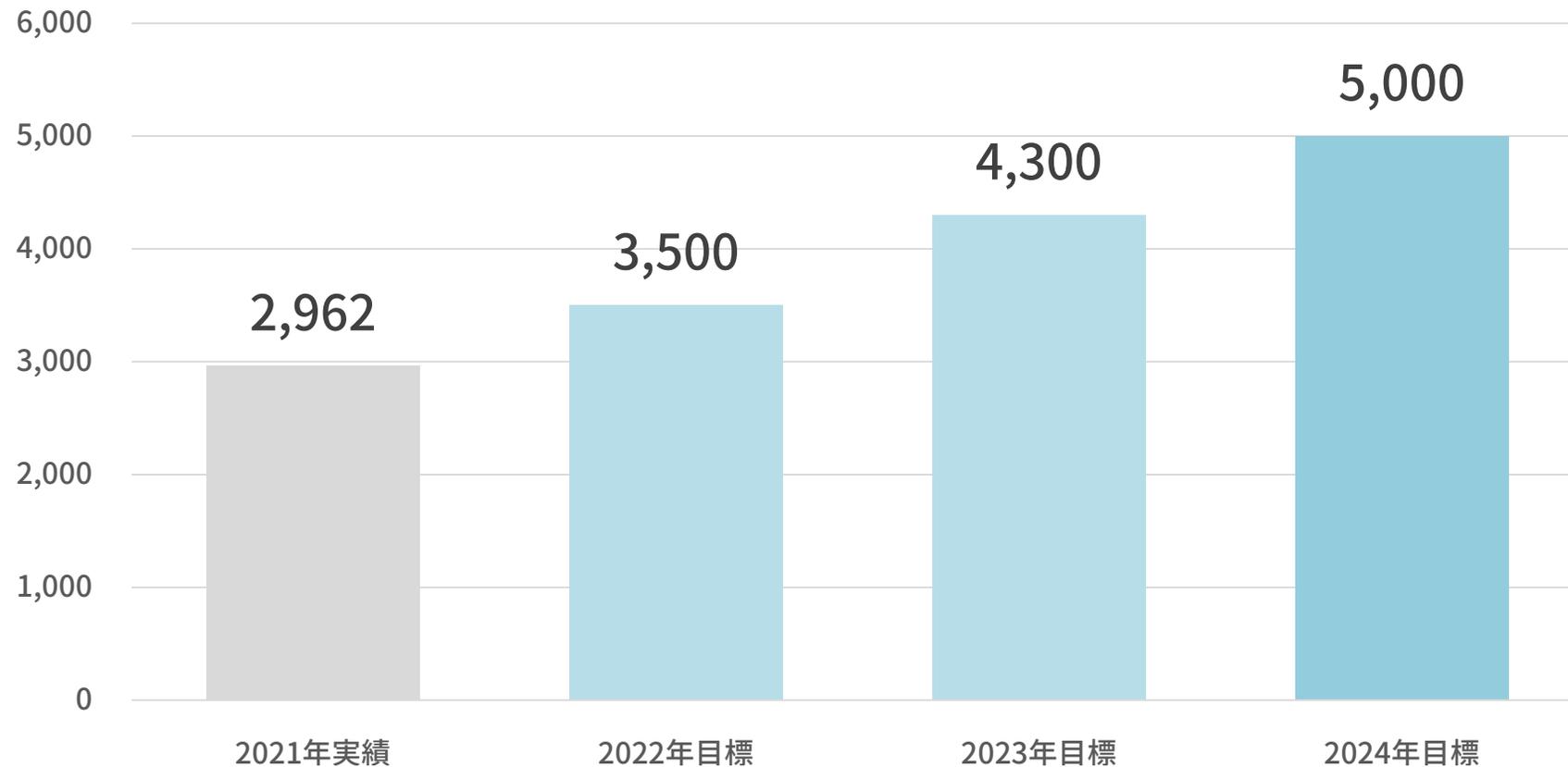
Powered By Bing
© GeoNames, Microsoft, Navinfo, TomTom



SEMBA One Asia（海外事業戦略）Target

2024年度に海外事業売上を60%増の50億円以上へ

海外事業売上（百万円）





変化を支えるダイバーシティ戦略

“継続的にイノベーションを起こしやすい環境整備を推進する” = 両面のダイバーシティ（多様性）の重視

会社としてのダイバーシティ

様々な知の組み合わせで、新しいアイデア・知を追求

採用でのダイバーシティ重視、ジョブローテーションや海外勤務を促進、コミュニケーション活性化の環境を優先



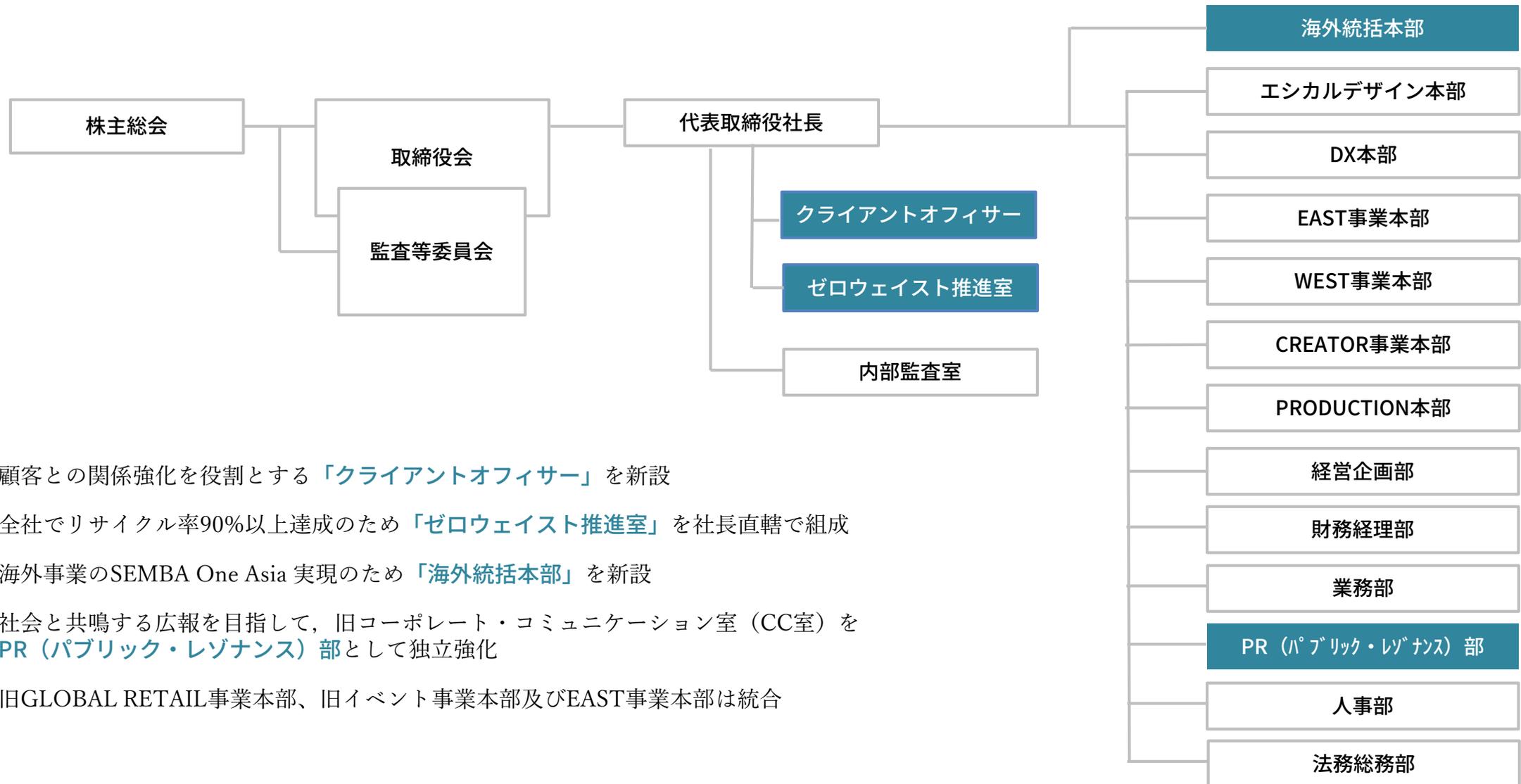
一人ひとりのダイバーシティ

インクルージョンの企業文化のもと、個が輝き、高め合う

ジョブグレード（JG）の導入、複数スキル取得、リバースマンターの推奨、複業、社内起業、独立を支援



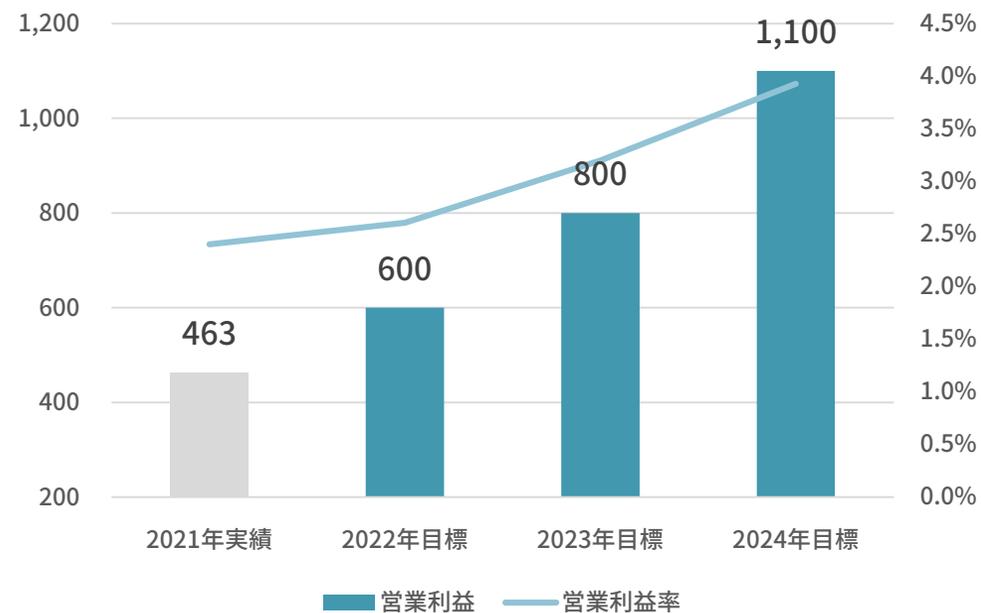
組織



- 顧客との関係強化を役割とする「クライアントオフィサー」を新設
- 全社でリサイクル率90%以上達成のため「ゼロウェイスト推進室」を社長直轄で組成
- 海外事業のSEMBA One Asia 実現のため「海外統括本部」を新設
- 社会と共鳴する広報を目指して、旧コーポレート・コミュニケーション室（CC室）をPR（パブリック・レゾナンス）部として独立強化
- 旧GLOBAL RETAIL事業本部、旧イベント事業本部及びEAST事業本部は統合

業績目標

2024年度に営業利益11億円

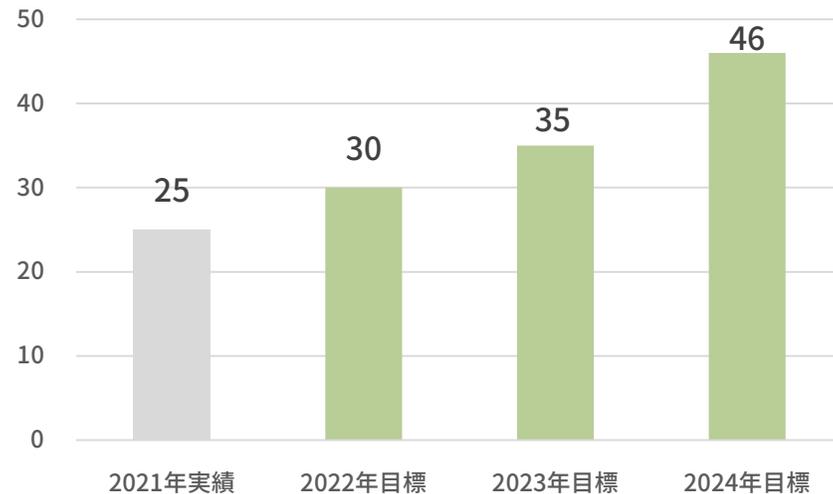


	2021年実績	2022年目標	2023年目標	2024年目標
売上高	19,270	23,000	25,000	28,000
営業利益	463	600	800	1,100
営業利益率	2.4%	2.6%	3.2%	3.9%
経常利益	471	600	800	1,100
当期純利益	296	400	500	700

※12月期 単位: 百万円

配当計画

毎年増配を継続、**2024年度に過去最高の46円配当を計画**



	2021年実績	2022年目標	2023年目標	2024年目標
配当金額	25円	30円	35円	46円

※12月期